

*****2014.07.11*****

薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

短編 (科学のよもやま話)第206号

一日3時間以上テレビを見る幼児は、発達面に悪影響が出る可能性ある



漢方の健康堂薬局の店主 長澤昭と申します。

3月11日(金)に発生した東北地方太平洋沖地震により、被災された皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

発行済みのメルマガは、当店ホームページからご覧頂けます(一部を除く)。



<http://www.kenkodo-igaku.jp/backnumber.html>



*****2014.07.11**

短編 (科学のよもやま話) 第206号

一日3時間以上テレビを見る幼児は、発達面に悪影響が出る可能性ある

◎カナダのモントリオール大学とサント・ジュスティヌ大学付属医療センターのリンダ・パガニ教授らが行った、ケベック州の子どもの発達に関する長期的研究により、幼児が一日にテレビを見る時間が長くなると、発達面に悪影響が出るということがわかった。

◎生後29か月の子供1997人を対象に、一日に家でどれくらいテレビを見ているか親に報告してもらい、教育面、肉体面、社会性の発達状況との関連を調べた。一日に約3時間(2時間52分)以上テレビを見ている子供は、語彙力、数学的能力、集中力の持続性が劣り、肉体面でも虚弱で運動能力が低く、いじめを受けやすい傾向にあることがわかった。その基準を1時間超えるごとに、影響

は大きくなる傾向が出た。

◎テレビの視聴時間が2時間52分以下の場合は、特に悪い影響は見られなかった。ただ、現代の子どもたちは、家庭以外の場でもテレビに触れる機会が多いため、「親は、幼児期はテレビの視聴を制限し、3歳以上であれば一日2時間までとべきである」とパガニ教授は指摘している。

以上、今週の内容でした。

発行済みのメルマガは、当店ホームページからご覧頂けます（一部を除く）。

↓ ↓ ↓ ↓

<http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/m-magazine.html>

E-mail: <mailto:kenkodo@oregano.ocn.ne.jp>

—[プロフィール]—

—————[プロフィール]—

■長澤 昭（ながさわ あきら）1952年 静岡県生まれ

1980年に薬局を創業。

2000年、毎日新聞「アミューズ」に、「漢方薬に詳しい薬局」として、全国わずか35店のうちの1店として取り上げられる。

2001年、約300の病名・症状別の「病気別漢方選薬システム」を完成させる。

現在は、当店HPにて公開中 <http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/m-magazine.html>

登録／解除の方法

↓ ↓ ↓

<http://kenkodo.web.infoseek.co.jp/melmaga.html>

（E-Magazine からご購入の方はこのメルマガの一番下に解除フォーム有り）

注意・免責事項

◎一般の方向けの内容なので、厳密な医学用語は使用していません。医学的な専門性から考えた場合、妥当でない表現があると思いますが、なるべく平易な表現を使用するようにしてあります。

- ◎個別の健康相談を行うものではありません。
 - ◎体の状態は個人によって異なっています。現在治療中の方はかかりつけの主治医と相談をしてください。
 - ◎ご自分の責任の範囲でご利用ください。記載内容を利用し生じた結果について、当方では責任がとれませんのでご了承ください。
-

=====
薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

発行者：漢方の健康堂薬局

発行責任者：長澤昭

<http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/>

E-mail: <mailto:kenkodo@oregano.ocn.ne.jp>

「薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報」の本文は、著作権により保護されています。

ただ、個人的にお友達に転送することは自由です。その場合、このメルマガの一部だけを転送するのではなくて、全文を転送していただけると、うれしいです。よろしければ、お知り合いの知人、友人に教えてあげてくださいね（商用の場合を除く）。

転載の場合はご一報ください。

=====